

第43回卒業証書授与式 ～ 同窓会入会式

3月1日(水)、第43回卒業証書授与式が挙行され、今年度は310名の卒業生(男子172名 女子138名)が、多くの保護者の皆様に見守られながら北陵高校を巣立っていきました。

藤岡校長は式辞で、変化の激しい時代を生きるために、「広い視野で物事を捉えてほしい。知識だけではなくコミュニケーション能力、豊かな人間性を養い人間力を高めてほしい」とメッセージを送りました。山本PTA会長、青木同窓会長からは、これからの人生におけるアドバイスや励ましに満ちた御祝辞をいただきました。

卒業生の保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございました。



卒業証書授与式の前日には、同窓会入会式が本校第2体育館で実施されました。

青木同窓会長より「本校の同窓生は世界中で活躍しています。皆さんも同窓会のために力になってほしい。」というお話をいただきました。続いて、各クラス2名の代表幹事が紹介されました。最後に学年代表幹事の小川君は「本校の同窓生であるということに責任と自覚と誇りを持ち、社会で活躍されている多くの先輩の皆様たちの後続くよう、そして、後輩達の手本となるように、気持ちを新たにしていきたいと思います」と、力強く決意と誓いの言葉を述べました。

本校の卒業生は、今年度で延べ 16,928名となりました。諸先輩方に続き、今年度の卒業生にも社会での活躍を期待します。



2学年テストマラソン

2月4日(土)、2学年で国語・数学テストマラソンが行われました。このテストは2年間の学習のまとめと来年のセンター試験へ向けての模擬テストです。

約6時間をかけて実施されるたいへんなものですが、4月からは最上級生、そして受験生となる2年生は一生懸命問題に取り組んでいました。



三者協議会

2月7日(火)、三者協議会が行われました。本校では生徒の代表(生徒会本部役員)・保護者の代表・教職員の三者がより良い学校づくりを目指して意見交換をする場としてこの三者協議会が例年開かれております。

生徒会からは制服について、登下校バスの時間について、家庭学習強化週間や北陵祭の見直しについてなど、様々な改善案や積極的な意見が出されました。



1学年ポスターセッション

2月17日(金)、総合的な学習の時間でポスターセッション全体発表が行われました。

昨年12月から準備を始めており、全員が各自のテーマに沿って研究したことを模造紙にまとめて各クラスで発表を行いました。その後、クラスから6名の代表者を選出し、各クラスの代表者になった48名が体育館で全体へ向けて発表を行うというものです。発表者・見学者との間で活発な意見交流が行われました。

なお、2学年でも同じポスターセッションに取り組んでおり、全体発表が3月10日(金)に行われます。

保護者の方も参観可能ですので、ご都合のつく方はご来校をお待ちしております。



第3回学校評議員会

2月27日(月)、今年度最後となる第3回学校評議員会が行われました。説明・協議では学校教育活動の報告と、三者協議会及び学校評価の結果についての報告が行われました。

三者協議会で出された「登下校バスの時間」、「携帯電話やスマートフォンのあり方」などに関して多くの意見をいただくことができました。

特に学校評価の結果については経年比較について詳しい説明がなされ、学校評議員の方から多くのご指摘やご意見、地域における貴重な情報を得ることができました。